

イワクラ（磐座） 学会ミニツアー  
報告

## 三輪山周辺のイワクラ

### （磐座）めぐり

事務局

2010年7月25日イワクラ（磐座）学会恒例のミニツアーを  
挙行了。参加者は総勢18名で  
関東1人、岡山9人、関西8人と  
いったところである。十一時桜井  
駅集合は10人、岡山勢は車で直  
接大神神社に集合することとなっ  
ている。天候はイワクラ（磐座）  
学会のツアーにすれば珍しく快晴  
というか、雲ひとつなく猛暑であ  
る。熱中症にならないようみんな  
で注意し合っていた。

大神神社二の鳥居の前で全員集  
合。ここで、本日の予定を説明し  
たのち出発した。

木陰につつまれた大神神社の参  
道を歩くと、熱さも感じず、清清  
しい気分である。まず、到着した  
のが拝殿手前の夫婦岩である。思  
ったより小さいので皆さん戸惑っ  
たようである。



すぐ傍の階段を上ると大神神社  
の拝殿がそびえている。ご神体の  
三輪山をここから拝む形となって

いる。ここで、思い思いの時間を  
すごした後次の行程に移った。



次は、磐座神社である。このご  
神体は直径50cmほどの小さ  
な磐座である。木の柵で囲われ大  
切に保護されている。

少し行くと狭井神社の傍らを通  
過、ここは後ほど訪れるというこ  
とで通り過ぎる。20分ほど山の  
辺の道を歩くと檜原神社に到着し  
た。檜原神社は、今回のツアーの  
下見のためすでに二度ほど来てい

るが、まことに清しい神社で、  
個人的には最も好きな神社のひと  
つである。三つ鳥居の後ろにこれ  
も小ぶりの磐座が鎮座している。  
神寂びた風情である。境内の西側  
にある鳥居からは太陽が二上山の  
鞍部に沈む様子が望める。ここで、  
記念の撮影をした。



そして、昼食タイムである。それ  
ぞれ弁当持参で、ゆっくりと時間  
をすごした。



昼食後、来た道に戻ることに約20分。狭井神社の少し手前に辰五郎明神という看板があり、それに従い、狭井川沿いの小道を5分ほど辿ると辰五郎明神の赤い鳥居が見えた。その守堂の方に全員井戸水を振舞ってもらおう。甘露である。そこから山手に2分程登ると「山ノ神祭祀場跡」がある。記念碑的に置かれた岩があるだけである。

じつは、この1週間前に「山ノ神祭祀場跡」が見つからないために数回探しに来ていた。そのときも祭祀場跡は見つからなかったが、その代わり2mほどの磐座があり、祀られてあるのを発見した。ツアー当日此処へも案内しようと思っ  
ていて、ツアー当日案内したが、不思議なことにその磐座にたどり着けなかった。皆さんには、写真をとってあるので、会報に載せて見てもらいますといっておいたが、今この文を書くときにその写真を探したが、その写真が見当たらない。

い。写真を写した記憶ははっきりしているし、もって行ったカメラは同じだし、しかもメモリーもそのままなのである。ミステリー  
としか言いようがない。

いよいよ狭井神社に到着。ここで、三輪山参拝のグループと山ろくの磐座めぐりのグループに分かれることとなる。三輪山参拝グループは、参拝料を支払い、たすきをもらった上で元気に登り始めた。

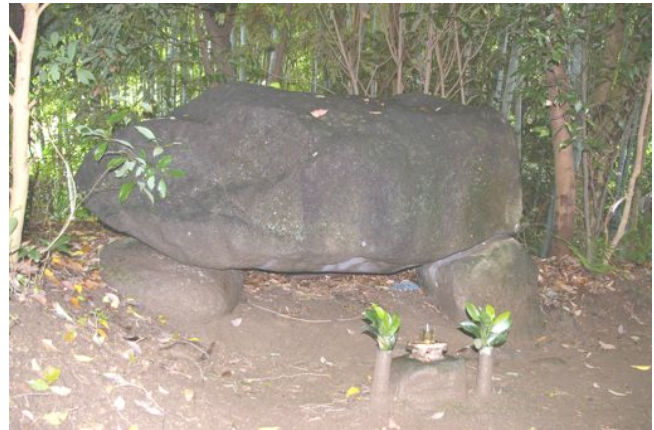
私は、山ろくの磐座めぐりのグループなので、ここで三輪山参拝グループの皆さんと別れた。

まずは、知恵の神様久延彦神社を通り、若宮社に向かう。若宮神社では、誕生いしと呼ばれる60cmほどの三角錐状の石が木の柵に囲われてあった。少し離れた本田傍に御饌石という1m強の磐座がある。久延彦神社にお供えを載せる石であるという説明書きがあった。

10分ほどで祇園社（すきのお神社）に到着。境内に二つの小ぶりの丸い石が行儀よく並んでいる。回り石という。



さらに、山手に向かって10分ほどいくと平等寺に着く。境内奥にあるお堂の後ろに1.5mほどの磐座がある。二つの石に支えられた岩で、その形はドルメンである。



平等寺の赤門をくぐり、気持ちの良い小道を歩くこと約5分で金谷の石仏に到着。さらにそこから5分で志貴縣神社に到着。境内の傍らに石の柵に囲われた50cmほどの石が四つ一列に並んでいる。これに接して1mほどの岩と、その周辺を取り囲んでいるように見える数個の岩があった。これが磐座かどうかは定かでないが、私は磐座に見えた。



この後、綱越神社に行く予定であったが、あまりの暑さのため断念し、三輪山参拝グループとの合流地点である二の鳥居に向かった。そこで待つこと30分、参拝グループの到着がさらに遅れるという連絡あり。待ちきれなくなった我々は、誘惑に耐えかね近くの食堂に飛び込み、冷たいビールをぐっと一飲み。汗をかけた後のビールのうまさは格別である。そのうち、参拝グループが到着し、数名の方が合流。三輪山山中の一般の人あまり見ることのない磐座を会員の飯田さんが案内してくれたそう、その磐座に感激したと話を

していた。（左写真はその磐座）



了